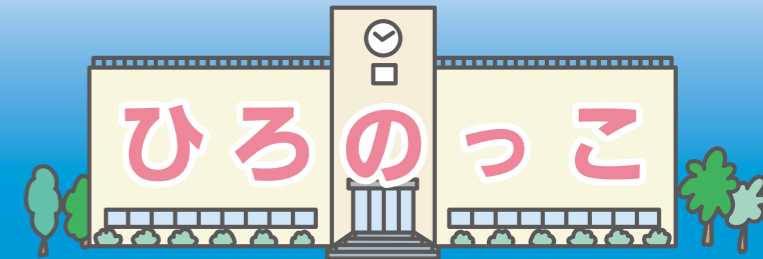




学校給食に使用する食材については、毎日放射性物質の検査をしています。

児童・生徒数		
小学校	153人	中学校 68人
幼稚園	68人	保育所 21人
児童館	77人	H30.8.29現在

- ・広野町教育委員会事務局：☎0240-27-4166
- ・広野中学校：☎0240-27-3224
- ・広野小学校：☎0240-27-2332
- ・広野幼稚園：☎0240-27-2221
- ・広野町保育所：☎0240-27-2345
- ・広野町児童館：☎0240-27-3288



ふたば未来通信



↑被災地の現状について真剣に話を聞く高校生ら

課題を知る学習(双葉郡バスツアー)

7月4日、11日の2週にわたり、1年次の課題を知る学習(双葉郡バスツアー)が行われました。本プログラムは、双葉郡の現状と課題を自分の目で見て、この地で学ぶ意義を考えさせること、被災・避難者の声に耳を傾け、震災と原発事故の教訓、双葉郡・福島県ならではの課題を知ることをねらいとして実施されました。

4日は浪江町、双葉町、大熊町、富岡町、11日は楡葉町、広野町で学習を行いました。バスには、語り部として地域の方に同乗いただき、車内ではご自身の被災体験や車窓から見える風景についてお話をいただきました。いくつかの箇所ではバスを降り、いまだに残る震災・原発事故の傷跡や、復興に向かっていく現状などを間近で見ることができました。想像以上に復興が進んでいないと感じる者がいる一方で、復興を強く感じる者がいたり、現地を訪れて当時の地域の人たちがどのような状況にあったかを初めて知ったりと、生徒らは今後の学習に向け、それぞれに深く考えるきっかけになったようでした。

救急救命講座

広野中学校



←実技を通して救命の仕方を学びました

7月18日、富岡消防署員の方を講師にお招きし、2年生を対象に普通救命講習会を実施しました。内容は、応急手当の目的や必要性について説明を受けた後、救命に必要な応急手当の仕方、心肺蘇生やAEDの使用方法などについて、実際にグループに分かれて体験しました。生徒たちは、いざという時に救急救命ができるように真剣に取り組んでいました。

アカデミー通信



←ミャンマー遠征で、さらなる成長を遂げた選手たち

ミャンマー遠征

JFAアカデミー福島 12期生 大間々和輝

私たち12期生は、8月5日から5日間ミャンマーに行きました。この遠征で一番印象に残ったことは、とにかく雨が多いこと、そして、ミャンマーの人たちがとても優しくしたことです。

サッカーでは、ミャンマーのアカデミー2チームと、U-14タイ代表と試合をすることができました。ボディーコンタクトがとても強く、ボールに対する気持ちはすごく強かったです。反省点も良かった点もどちらも発見することができたので、とても収穫のある遠征だったと思います。

わくわく夏祭り♪

広野町児童館



←手作りのゲームコーナーは大人気！

夏の一大イベント！夏祭りが開催されました。ゲームコーナーは子どもたちが中心となり、準備を進めてきました。当日は魚つりにヨーヨー、まとあて、くじ引き、輪投げ、キャップ詰めなどのコーナーが大いに盛り上がり、子ども達の笑い声とキラキラした笑顔が館内に広がっていました。

情報モラル教室

広野小学校



←ネットトラブルに巻き込まれないように気をつけよう

7月18日、5・6年生を対象にNTTドコモ社による情報モラル教室を行いました。オンラインゲームを通じて知らない人と交流することのリスクや、SNSでの友達との短い言葉でのやりとりが誤解を招き、トラブルの原因になってしまうことなどを学びました。家庭でのルールを作り、しっかり守らせることも大切です。

プール楽しいね!

広野町保育所



←暑くてもへっちょらさー!

暑い毎日が続き、子どもたちは水遊びをしています。顔に水がかかっても大丈夫！水の中でジャンプしたり水を掛け合ったり、お友だちと一緒に楽しく遊んでいます！

プール遊び、気持ちいいね! 広野幼稚園



←子どもたちはプールが大好き!

今年は暑い日が続き、子どもたちの大好きなプール遊びがたくさんできました!!もぐったり、ビート板を使ったりと毎日大はしゃぎです☆今年で最後になる幼稚園のプール、夏の思い出がいっぱいできました♪

問

☎0240-27-4166

学校教育課
また、避難先の自治体で補助を受けている場合は、対象となりません。詳しくは広野町教育委員会学校教育課へお問い合わせください。

なお、認定については前年の総所得金額と世帯人数により決定しますので、総所得金額によっては該当しない場合もあります。

平成23年3月11日に広野町に住民登録のあった子どもで、現在も広野町に住所を有し、震災により被災し経済的な理由により小学校・中学校への就学が困難と認められる児童生徒への就学援助(学用品・給食費など)を国の補助を受けて実施しています。

被災児童生徒就学援助

問

☎0240-27-2221

広野町に住所を有し、避難先の私立幼稚園に通園している幼児の平成30年度入園料・保育料の補助制度があります。町民税額(世帯内の合計額)により補助金額を決定します。税額によっては該当しない場合もあります。また、通園先の自治体で補助される場合は、対象となりません。書類などの配布は、通園先の幼稚園を通して行いますので、現在通園している人、途中入園した人および退園した人などは、早めにお知らせください。詳しくは広野幼稚園へお問い合わせください。

私立幼稚園就園奨励費補助事業

問

☎0240-27-2345

広野町では、原子力災害により避難先市町村の認可保育所および認定こども園内保育所に入所している児童の保護者に対し、申請に基づき保育料の2分の1を助成しています。助成期間は、平成30年4月分から平成31年3月分までです。詳しくは、広野町保育所にお問い合わせください。

保育料を助成します